

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2372102216
事業所名	グループホーム リズム

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	地区総代がホーム運営に協力的で、地域行事の紹介や招待にとどまらず、ホームの困りごとの解決のために市に提言を行っている。 地域行事に利用者が積極的に参加し、複合施設全体で行う秋祭りでは、利用者・家族に交じって地域からも大勢の子どもや住民が来訪して祭りを楽しむ。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	毎奇数月に運営推進会議を開催し、年度末の3月の会議では1年間を振り返って総括をしている。1年の活動を振り返る中で、会議メンバーからは改めて「行事の充実」に驚嘆の声が上がった。 他ホームの管理者が、知見者枠で必ず会議に参加している。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	運営推進会議には、毎回地域包括支援センター職員の参加がある。 市の介護相談員を受け入れており、利用者から聞き取った話の中にホーム運営に資する内容があれば、適宜管理者にフィードバックがある。 市への相談や報告は電話で済ませることが多いが、困難事例等については直接市の担当者を訪ねて話し合っている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	4月、12月（クリスマス会と併催）に家族会を開催し、約半数の家族の参加があり、毎月発行の「リズムだより」も好評である。 「家族としてはホーム入居に罪悪感があったが、今では本当に良かったと思っている。」や、「介護記録（ケア）の充実に頭が下がる。」等の家族意見がある。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	○	○	○	○	○	○	◎	○	◎	○	◎